

WESTER

ウェスターだより

〈発行〉西部地域住民自治協議会
 〈発行責任者〉赤沼 侃
 〈事務局〉西部市民サービスセンター内
 地域活動室 電話 828-4217

ウェスター開館10周年を迎えて

西部地域住民自治協議会
 会長 赤沼 侃



11月17日の「ウェスター開館10周年記念講演会・祝賀会」には関係者88名が出席しました。アーツセンターあきたの三富章恵氏より「地域と関わる美術とデザイン」と題した講演の後、下浜の佐藤洋一氏と新屋勝平の石黒忠氏に10年勤務の感謝状が贈られ、石井副市長からは「ウェスターは平成21年5月7日、市民協働・都市内地域分権の秋田市最初の拠点施設として開館された」との祝辞がありました。

今では西部地域のシンボルとして無くてはならない存在になり、複合施設にしたのは大正解だったと思います。

市からウェスターの管理・運営を任されている「西部地域住民自治協議会」は、当初は不慣れなこともあり苦情もありましたが、それを一つ一つ着実に改善し、ここ2年は秋田市からA評価をいただくまでになりました。

理事の方々は、会議やイベント等がある度に積極的に参加され、肉体労働さえもいとわない姿には郷土愛や勤勉さが溢れ、地域の「縁の下の力持ち」の感があります。

まもなく平成という時代の幕が閉じられます。私たちは次の時代の西部地域をデザインし、次世代に有効な設計図を残す責任があります。住民の知恵を結集しようではありませんか。

「ウェスター開館10周年を祝して」

秋田市西部市民サービスセンター
 所長 鈴木 光



平成21年5月に、市民協働・都市内地域分権の拠点施設として開館しました「西部市民サービスセンター」も、今年で10周年を迎えることとなりました。

行政サービスを身近な場所で提供する「支所機能」と、住民の自主的で多様な生涯学習活動の場となる「公民館機能」、そして、子育て世代の交流と育児を支援する「子育て交流ひろば」など多様な機能を備えた施設として、他の地域に先駆けてスタートしたものであります。

「ウェスター」の愛称で親しまれ、幅広い世代の方々が行き交う明るい雰囲気センターは毎年16万人前後の方々に利用いただき、地域にすっかり定着したのと考えております。

これもひとえに、この10年間「西部地域住民自治協議会」の皆様が利用者の方々とコミュニケーションを図りながら、施設の管理・運営に努力を積み重ねてこられた賜であり、心より感謝申し上げます。

当センターとしましてもこの10周年を契機として、「西部地域住民自治協議会」の皆様と協力しながら、西部地域のより一層の住民自治の充実に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。



ウェスター開館10周年記念 講演会・祝賀会開催



法人アーツセンターあきた
 事務長 三富 章恵

11月17日（土）午後3時30分からウェスター開館10周年記念として、NPO法人アーツセンターあきた事務長の三富章恵さんをお招きし、「地域と関わる美術とデザイン」と題して講演していただきました。

- ・なぜ 美術（アート）とデザイン？
- ・なぜ 美大？
- ・なぜ アーツセンターあきた？

今回は以上のテーマで話されていました。

フィリピンに7年間住んでいた時のプロジェクトの経験談や美大の理念に共鳴して秋田に来たこと、

アーツセンターの立ち上げから現在取り組んでいるプロジェクトのことなど、地域や秋田を良くしたいという思いが強く感じられる講演でした。

この後祝賀会に移り、赤沼会長が挨拶に立ち、開館10周年を振り返り、自治協議会の今後の方向性について話されていました。感謝状の贈呈、ご祝辞の後、祝宴に入り大勢の出席者が開館10周年を祝い歓談されていました。



第10回 ウェスターまつり開催!!



10月13・14日の両日、第10回ウェスターまつりが開催されました。10回という節目の今回のウェスターまつりは、以前にも増して力が入った展示作品や、芸能発表会での熱演が見られ、来場者に喜んでいただきました。

初日の13日は、オープンセレモニーの後開場となり、各サークルや団体の展示作品に大勢の人が、会場いっぱいに展示された様々な作品に、興味や関心を示していました。

午後からは、秋田西中学校吹奏楽部30名による演奏会。若さ溢れるはつらつとした演奏に、ホールいっぱいに入った来場者の皆さんは、中学生の演奏技術の

高さや表現力に感心し、盛大な拍手を送っていました。

14日の2日目は毎回好評の芸能発表会があり、今回は20のサークルや団体が、日頃の稽古や練習の成果を披露。器楽演奏、コーラス、民謡、踊りと盛り沢山の演目の出演者に観客の皆さんは、温かい拍手を送っていました。

最後に、観客、出演者、スタッフが一緒になって「秋田県民歌」を歌い、楽しく盛り上がった芸能発表会は終了しました。

今回のウェスターまつりは天候にも恵まれ、2日間で、1,578人の来場をいただきました。両日とも10回目の開催にふさわしく、大いに賑わった2日間になりました。



和紙ちぎり絵サークルの展示コーナー



新屋地区老人クラブ・栗田支援学校の展示コーナー



陶芸・編物・手芸サークルの展示コーナー



お茶会の様子



チャリティーバザーの様子



ソーイングサークル（洋裁）の展示コーナー

ウェスターまつり芸能発表会

10.14

14日は毎年多くの来場者が集まる、人気の芸能発表会がホールで開催され、410名の観客の皆さんが、20のサークルや団体の芸能発表を楽しんでいました。

ハーモニカ合奏に始まり、体操、フラダンス、民謡などなど、次々に繰り出される芸能に、観客からは盛んな拍手が鳴り響いていました。

フィナーレは恒例の「秋田県民歌」の全員合唱。カラオケがかからないトラブルがあったものの、歌いきって楽しかった芸能発表会が終了しました。



日吉の森ハーモニー／ハーモニカ合奏



一二三会／民謡・唄



太極拳たんぽぽ／太極拳



浜田さくら会／踊り



フラ・ティアレ／フラダンス



新屋なるこKIDS／よさこい踊り



四季を歌う会／コーラス



おいしい健康ダンス／健康ダンス

ウェスターまつりを終えて

ウェスターまつり実行委員長 木村 三郎

第10回平成30年度ウェスターまつりは10月13日・14日の両日開催されました。幸い好天に恵まれ、大勢の各地域の皆様のご来場をいただき誠にありがとうございました。

このウェスターまつりは各サークルが日頃の活動の成果を発表して地域住民との交流を深め、生涯学習を推進することを目標に研鑽を重ねています。今回は秋田西中学校吹奏楽部の演奏でウェスターまつりを大いに盛り上げていただき、吹奏楽部の皆さんには感謝を申し上げます。各サークルの作品展示と子ども芸能発表会にも多数のご来場をいただき、出演サークルの皆さんの日頃の練習の成果を楽しんでいただけたものと喜んでおります。次回はなお一層内容の充実を図り、魅力あるウェスターまつりにしたい所存でございます。

最後にウェスターまつり開催に当たり、会場設営、撤去作業には大変ご苦勞をおかけしました。ご協力くださいました自治協議会並びに各団体の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

ウェスター文化講演会

- 演題：^{こうじ}「麹、その古くて新しいもの」
 ■ 講師：株式会社 秋田今野商店 代表取締役社長
 農学博士 今野 宏氏



9月22日（土）午後1時30分からウェスター3階において、(株)秋田今野商店代表取締役社長の今野宏（農学博士）さんの講演会が開催されました。今回今野さんは、酒や味噌、醤油など、発酵食品には欠かせない麹菌の世界について話されました。古来から日本人は食のパートナーとして麹菌を使ってきたが、実は約9万7千種もある微生物（カビ）の中のたった一つの麹菌を利用して、発酵食品を作ってきたこと。そして現在は、麹菌がつくる多くの酵素で、食品だけでなく洗剤や化粧品、薬品など多方面にわたり活用されていること。今後ますます日本独自の製麹技術が世界的に注目され、醸造以外の分野でも生かされていくだろうと話されていました。

そして菌が世の中を変えた話として、19世紀アイルランドで疫病菌によりジャガイモが全滅したことで、多くの人々がアメリカに移民として渡り、その中にケネディ元大統領の祖先がいた話や、化学者で後にイスラエルの初代大統領になったヴァイツマンが、イギリスの要請でトモロコシからアセトン（爆薬の材料）を作る菌を発見して製造に成功したことで、イギリスはその功績に報い、後にイスラエル建国に協力した話など、とても興味をそそる内容でした。

私たちに馴染み深い割には、その働きがほとんど知られていない微生物「カビ」についてのとても深いお話でした。



消防訓練実施



西部市民サービスセンターでは11月28日午後4時から、主に休日・夜間の勤務者を対象に、2階調理室から出火したとの想定で、来館者の生命と安全を確保するため、適正で迅速な対応ができるようにするための消防訓練を実施しました。

訓練の内容説明と非常口等の確認後、訓練対象者が館内放送、119番通報、避難誘導など各々の役務を適格に行っていました。その後屋外に全員が出て、消火器を使つての消火訓練を実施しました。最後は、鈴木センター長からの今回の訓練に対する講評があり、5時に終了しました。



地域交流会

新屋の名人さんに学ぼう

～6サークルが指導～



12月14日午前、日新小学校で3年生を対象にウェスターでサークル活動に取り組んでいる会員から、生徒が希望する活動種目を学び交流を図ることを目的に、地域交流会「新屋の名人さんに学ぼう」がおこなわれました。今回は和紙ちぎり絵、生花、フラダンス、大正琴、尺八、太極拳の6つ。各会場に分かれた生徒たちは真剣な面持ちで、それぞれ希望した活動種目をサークルの指導者から教わっていました。

生花の会場では、生徒がフラワーアレンジメントに挑戦。講師から色づかいについて、「お花に話しかけるようにするときれいになる」とのアドバイスを受けて、考えながら生花に取り組んでいました。また、尺八の会場では、塩ビ管を工夫して作った尺八で練習。音を出すだけでも難しい楽器に、一生懸命チャレンジしていました。上手く音を出せた生徒のうれしそうな顔がとても印象的でした。

その他にも、来年の干支のイノシシの素敵なちぎり絵の作品や、「チューリップ」の合奏ができるまでになった大正琴など、子どもたちの学習能力の高さには感心させられました。

最後に校長先生が、普段学校では学ぶことができない新たなものに、チャレンジすることの大切さを述べていました。

「新屋の名人さんに学ぼう」に協力頂きました各サークルの講師、会員の皆さん大変ご苦労さまでした。

お知らせコーナー

◎地域活動室から

■ 年末年始休館のお知らせ

平成30年12月29日（土）から平成31年1月3日（木）まで、ウェスター施設の貸出し業務はお休みさせていただきます。

平成31年1月4日（金）午前9時より予約・貸出しの受付をいたします。

◎文化講演会開催のご案内

■ 日時／平成31年2月16日（土）
13時30分から

■ 会場／ウェスター3階ホール

■ 講師／熊田 亮介氏（秋田大学名誉教授）

■ 演題／古代秋田に轟いた

蝦夷の「独立宣言」（仮題）

悪政に苦しんでいた民衆が蜂起して秋田城を襲撃し、雄物川以北の独立を宣言した「元慶の乱」を紹介する予定です。

■ 主催／西部地域住民自治協議会

※申し込み不要・入場無料（問合せ・828-4217）